

【表紙】

【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年 8月19日
【計算期間】	第3期中（自 平成27年11月21日 至 平成28年 5月20日）
【ファンド名】	ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし） （年1回決算型） ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり） （年1回決算型）
【発行者名】	三菱UFJ国際投信株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 松田 通
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	伊藤 晃
【連絡場所】	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
【電話番号】	03-6250-4740
【縦覧に供する場所】	該当ありません

（注）この半期報告書は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第7条第4項の規定により、平成28年2月19日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書とみなされます。

1【ファンドの運用状況】

【ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし）（年1回決算型）】

(1)【投資状況】

【投資状況】

平成28年5月31日現在

(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	バミューダ	1,319,839	98.20
親投資信託受益証券	日本	1,001	0.07
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		23,134	1.73
純資産総額		1,343,974	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

【投資資産】

(a)【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成28年5月31日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	口数	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
バミューダ	ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド	投資信託 受益証券		143.5857	10,085.79 9,192.00	1,448,176 1,319,839		98.20
日本	マネー・マーケット・マザーファンド	親投資信託 受益証券		983	1.0185 1.0184	1,001 1,001		0.07

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成28年5月31日現在

種類/業種別	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.20
親投資信託受益証券	0.07
合計	98.28

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

(b)【投資不動産物件】

該当事項はありません。

(c)【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(2)【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成28年5月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)
第1計算期間末日 (平成26年11月20日)	1,435,273 (分配付) 1,435,273 (分配落)	12,489 (分配付) 12,489 (分配落)
第2計算期間末日 (平成27年11月20日)	1,428,378 (分配付) 1,428,378 (分配落)	12,485 (分配付) 12,485 (分配落)
平成27年 5月末日	1,537,023	13,151
6月末日	1,485,675	12,698
7月末日	1,456,624	12,873
8月末日	1,406,216	12,292
9月末日	1,356,749	11,813
10月末日	1,420,735	12,321
11月末日	1,427,331	12,476
12月末日	1,375,104	11,964
平成28年 1月末日	1,357,448	11,755

2月末日	1,322,651	11,448
3月末日	1,359,457	11,723
4月末日	1,359,322	11,843
5月末日	1,343,974	11,695

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	0円
第2計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1計算期間	24.89
第2計算期間	0.03
第2計算期間末日から 平成28年5月末日までの期間	6.32

(注)「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。ただし、第2計算期間末日から平成28年5月末日までの期間については平成28年5月末日の基準価額から当該基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

【ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり）（年1回決算型）】

(1) 【投資状況】

【投資状況】

平成28年5月31日現在

(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	バミューダ	2,507,414	99.78
親投資信託受益証券	日本	1,001	0.04
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		4,461	0.18
純資産総額		2,512,876	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

【投資資産】

(a) 【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成28年5月31日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	口数	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
バミューダ	ピムコ エマージング ボンド (エン・ヘッジド) インカム ファンド	投資信託 受益証券		302.3531	8,226.58 8,293.00	2,487,332 2,507,414		99.78
日本	マネー・マーケット・マザーファンド	親投資信託 受益証券		983	1.0185 1.0184	1,001 1,001		0.04

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成28年5月31日現在

種類 / 業種別	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.78
親投資信託受益証券	0.04
合計	99.82

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

(b) 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

(c) 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(2) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成28年5月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)
第1計算期間末日 (平成26年11月20日)	1,433,427 (分配付) 1,433,427 (分配落)	10,401 (分配付) 10,401 (分配落)
第2計算期間末日 (平成27年11月20日)	2,424,500 (分配付) 2,424,500 (分配落)	9,936 (分配付) 9,936 (分配落)
平成27年 5月末日	2,025,647	10,358
6月末日	2,471,180	10,127
7月末日	2,470,824	10,126
8月末日	2,423,307	9,931
9月末日	2,347,688	9,621
10月末日	2,425,255	9,939
11月末日	2,423,138	9,931
12月末日	2,364,078	9,689
平成28年 1月末日	2,355,125	9,653
2月末日	2,385,417	9,777
3月末日	2,469,361	10,121
4月末日	2,517,354	10,318
5月末日	2,512,876	10,300

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	0円
第2計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1計算期間	4.01
第2計算期間	4.47
第2計算期間末日から 平成28年5月末日までの期間	3.66

(注) 「収益率」とは、計算期間末の基準価額(分配付の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配落の額)を控除した額を当該基準価額(分配落の額)で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。ただし、第2計算期間末日から平成28年5月末日までの期間については平成28年5月末日の基準価額から当該基準価額(分配落の額)を控除した額を当該基準価額(分配落の額)で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

<参考>

「マネー・マーケット・マザーファンド」

投資状況

平成28年5月31日現在

(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
国債証券	日本	183,830,575	3.31
特殊債券	日本	300,273,000	5.40
社債券	日本	1,584,084,750	28.48
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		3,493,214,980	62.81
純資産総額		5,561,403,305	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産

(a) 投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

平成28年5月31日現在

国/ 地域	銘柄	種類	業種	券面総額 (千円)	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
日本	い第735号商工債券	特殊債券		300,000	100.10 100.0910	300,312,000 300,273,000	0.400000 2016/08/26	5.40
日本	第459回東北電力	社債券		200,000	100.59 100.5950	201,192,000 201,190,000	0.869000 2017/02/24	3.62
日本	第355回中国電力	社債券		200,000	100.38 100.3480	200,774,000 200,696,000	1.520000 2016/08/25	3.61
日本	第3回コニカミノルタホールディングス	社債券		200,000	100.32 100.3060	200,640,000 200,612,000	0.610000 2016/12/02	3.61
日本	第282回四国電力	社債券		200,000	100.16 100.1670	200,320,000 200,334,000	0.350000 2016/12/22	3.60
日本	第300回北陸電力	社債券		177,900	100.26 100.2500	178,362,540 178,344,750	0.500000 2016/11/30	3.21
日本	第113回オリックス	社債券		100,000	101.90 101.8560	101,906,000 101,856,000	2.190000 2017/04/18	1.83
日本	第156回オリックス	社債券		100,000	100.70 100.6930	100,705,000 100,693,000	1.140000 2017/01/27	1.81
日本	第3回興銀リース	社債券		100,000	100.13 100.1330	100,135,000 100,133,000	0.267000 2016/12/02	1.80
日本	第17回電源開発	社債券		100,000	100.16 100.1040	100,164,000 100,104,000	2.070000 2016/06/20	1.80
日本	第17回ニコン	社債券		100,000	100.13 100.0920	100,139,000 100,092,000	1.650000 2016/06/23	1.80
日本	第342回利付国債(2年)	国債証券		100,000	100.03 100.0320	100,037,000 100,032,000	0.100000 2016/07/15	1.80
日本	第490回関西電力	社債券		100,000	100.04 100.0300	100,049,000 100,030,000	0.718000 2016/06/20	1.80
日本	第343回利付国債(2年)	国債証券		83,750	100.06 100.0580	83,801,087 83,798,575	0.100000 2016/08/15	1.51

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成28年5月31日現在

種類/業種別	投資比率(%)
国債証券	3.31
特殊債券	5.40
社債券	28.48
合計	37.19

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

(b) 投資不動産物件

該当事項はありません。

(c) その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

[参考情報]

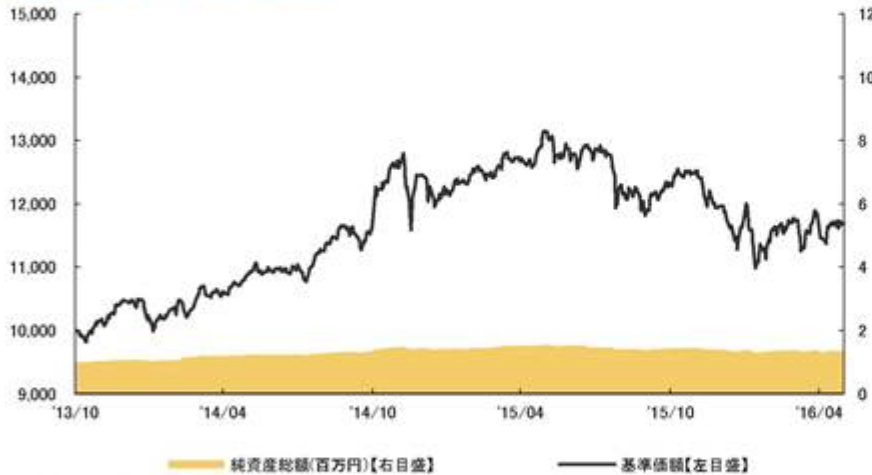


運用実績

2016年5月31日現在

Cコース(為替ヘッジなし)

■基準価額・純資産の推移 2013年10月31日(設定日)～2016年5月31日



- ・基準価額は10,000を起点として表示
- ・基準価額は運用報酬(信託報酬)控除後です。

■基準価額・純資産

基準価額	11,695円
純資産総額	1.3百万円

■分配の推移

2015年11月	0円
2014年11月	0円
設定来累計	0円

・分配金は1万口当たり、税引前

■主要な資産の状況

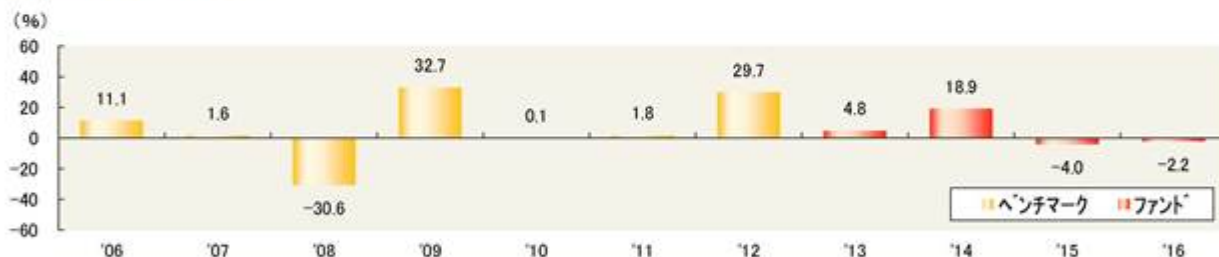
資産構成	比率
ビムコ エマージング ボンド インカム ファンド	98.2%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.1%
コールローン他 (負債控除後)	1.7%
合計	100.0%

- ・比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)
- ・コールローン他には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

組入上位銘柄	クーポン	償還日	比率
1 TURK EXIMBANK SR UNSEC 144A	5.875%	2019/04/24	3.3%
2 PANAMA (REP OF) GLOBAL UNSEC	7.125%	2026/01/29	2.2%
3 SAMRUK-ENERGY JSC SR UNSEC	3.750%	2017/12/20	1.9%
4 PETROBRAS GLOBAL FINANCE SR UNSEC	4.875%	2020/03/17	1.9%
5 SOUTH AFRICA (REP) GLBL SR UNSECURED	5.875%	2022/05/30	1.8%
6 REPUBLIC OF KAZAKHSTAN REGS	5.125%	2025/07/21	1.8%
7 INDONESIA (REP OF)	3.750%	2022/04/25	1.8%
8 CODELCO INC SR UNSEC 144A	4.875%	2044/11/04	1.8%
9 SBERBANK (SB CAP SA) LPN COCO	5.500%	2024/02/26	1.6%
10 GAZPROM (GPN CAPITAL) SR UNSEC REGS	4.375%	2022/09/19	1.4%

- ・比率は実質的な投資を行う外国投資信託の純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)
- ・余裕資金運用に伴う短期金融商品保有分を含む

■年間収益率の推移

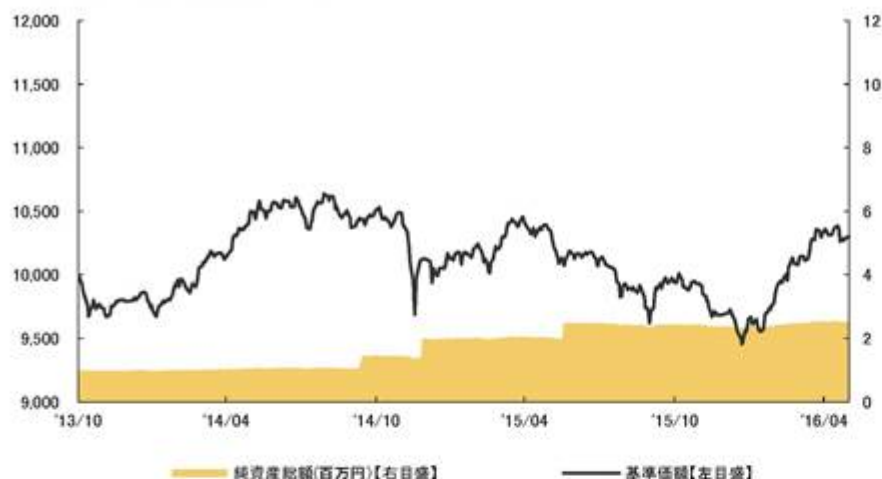


- ・収益率は基準価額で計算
- ・2013年は設定日から年末までの、2016年は年初から5月31日までの収益率を表示
- ・2012年以前はベンチマークの年間収益率を表示

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
ベンチマークはあくまで参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

Dコース(為替ヘッジあり)

■基準価額・純資産の推移 2013年10月31日(設定日)～2016年5月31日



- ・基準価額は10,000を起点として表示
- ・基準価額は運用報酬(信託報酬)控除後です。

■基準価額・純資産

基準価額	10,300円
純資産総額	2.5百万円

■分配の推移

2015年11月	0円
2014年11月	0円
設定来累計	0円

・分配金は1万口当たり、税引前

■主要な資産の状況

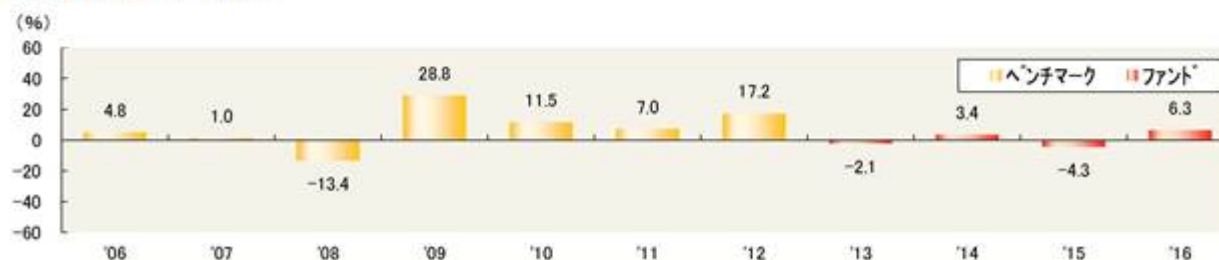
資産構成	比率
ビムコ エマージングボンド(エン・ヘッジ)インカムファンド	99.8%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.0%
コールローン他 (負債控除後)	0.2%
合計	100.0%

- ・比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)
- ・コールローン他には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

組入上位銘柄	クーポン	償還日	比率
1 TURK EXIMBANK SR UNSEC 144A	5.875%	2019/04/24	3.3%
2 PANAMA (REP OF) GLOBAL UNSEC	7.125%	2026/01/29	2.2%
3 SAMRUK-ENERGY JSC SR UNSEC	3.750%	2017/12/20	1.9%
4 PETROBRAS GLOBAL FINANCE SR UNSEC	4.875%	2020/03/17	1.9%
5 SOUTH AFRICA (REP) GLBL SR UNSECURED	5.875%	2022/05/30	1.8%
6 REPUBLIC OF KAZAKHSTAN REGS	5.125%	2025/07/21	1.8%
7 INDONESIA (REP OF)	3.750%	2022/04/25	1.8%
8 CODELCO INC SR UNSEC 144A	4.875%	2044/11/04	1.8%
9 SBERBANK (SB CAP SA) LPN COCO	5.500%	2024/02/26	1.6%
10 GAZPROM (GPN CAPITAL) SR UNSEC REGS	4.375%	2022/09/19	1.4%

- ・比率は実質的な投資を行う外国投資信託の純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)
- ・余裕資金運用に伴う短期金融商品保有分を含む

■年間収益率の推移



- ・収益率は基準価額で計算
- ・2013年は設定日から年末までの、2016年は年初から5月31日までの収益率を表示
- ・2012年以前はベンチマークの年間収益率を表示

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
ベンチマークはあくまで参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

【投資リスク】

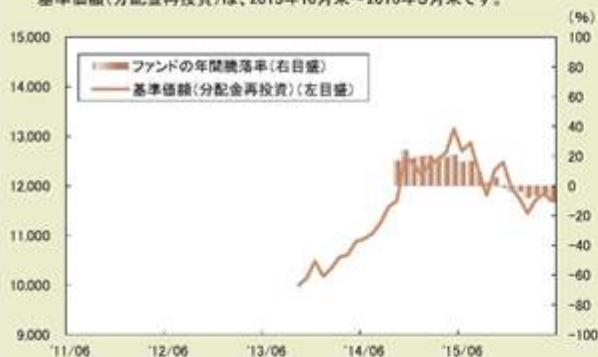
■代表的な資産クラスとの騰落率の比較等

下記のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

Cコース（為替ヘッジなし）

●ファンドの年間騰落率および基準価額（分配金再投資）の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2016年5月です。
基準価額（分配金再投資）は、2013年10月末～2016年5月末です。



●ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2011年6月末～2016年5月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2016年5月です。



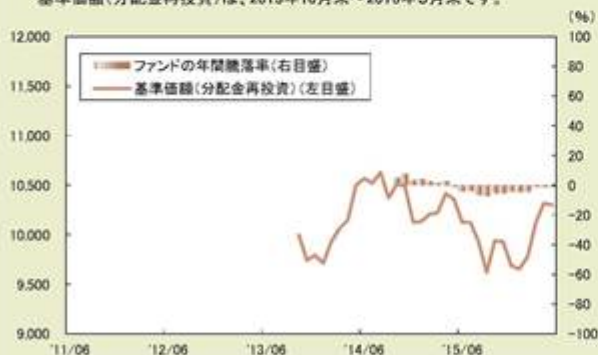
(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

- ・基準価額（分配金再投資）は分配金（税引前）を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- ・年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ・ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

Dコース（為替ヘッジあり）

●ファンドの年間騰落率および基準価額（分配金再投資）の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2016年5月です。
基準価額（分配金再投資）は、2013年10月末～2016年5月末です。



●ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2011年6月末～2016年5月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2016年5月です。



(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

- ・基準価額（分配金再投資）は分配金（税引前）を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- ・年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ・ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

代表的な資産クラスの指数について

資産クラス	指数名	注記等
日本株	TOPIX(配当込み)	TOPIX(配当込み)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数(TOPIX)に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX(配当込み)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の停止またはTOPIX(配当込み)の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI(国債)	NOMURA-BPIとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI(国債)はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デューション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI(国債)は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。
先進国債	シティ世界国債インデックス(除く日本)	シティ世界国債インデックス(除く日本)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

2【設定及び解約の実績】

「ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース(為替ヘッジなし)(年1回決算型)」

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	1,153,009	3,750	1,149,259
第2計算期間	151,421	156,634	1,144,046
第3計算期期首から 平成28年5月31日までの期間	21,044	15,948	1,149,142

「ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース(為替ヘッジあり)(年1回決算型)」

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	1,380,673	2,492	1,378,181
第2計算期間	1,068,186	6,301	2,440,066
第3計算期期首から 平成28年5月31日までの期間	520	967	2,439,619

3【ファンドの経理状況】

【中間財務諸表】

- 1 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間(平成27年11月21日から平成28年5月20日まで)の中間財務諸表について、PwCあらた監査法人により中間監査を受けております。

【ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース(為替ヘッジなし)(年1回決算型)】
(1)【中間貸借対照表】

(単位:円)

	第2期 [平成27年11月20日現在]	第3期中間計算期間末 [平成28年5月20日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	39,999	34,609
投資信託受益証券	1,399,130	1,314,527
親投資信託受益証券	1,001	1,000
流動資産合計	1,440,130	1,350,136
資産合計	1,440,130	1,350,136
負債の部		
流動負債		
未払解約金	1	-
未払受託者報酬	378	364
未払委託者報酬	11,373	10,461
流動負債合計	11,752	10,825
負債合計	11,752	10,825
純資産の部		
元本等		
元本	1,144,046	1,149,143
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	284,332	190,168
(分配準備積立金)	353,893	349,037
元本等合計	1,428,378	1,339,311
純資産合計	1,428,378	1,339,311
負債純資産合計	1,440,130	1,350,136

(2)【中間損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第2期中間計算期間 自平成26年11月21日 至平成27年5月20日	第3期中間計算期間 自平成27年11月21日 至平成28年5月20日
営業収益		
受取配当金	77,202	51,356
有価証券売買等損益	32,292	135,960
営業収益合計	44,910	84,604
営業費用		
受託者報酬	371	364
委託者報酬	11,133	10,461
営業費用合計	11,504	10,825
営業利益又は営業損失()	33,406	95,429
経常利益又は経常損失()	33,406	95,429
中間純利益又は中間純損失()	33,406	95,429
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	2,164	1,674
期首剰余金又は期首欠損金()	286,014	284,332
剰余金増加額又は欠損金減少額	26,014	3,533
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	26,014	3,533
剰余金減少額又は欠損金増加額	16,430	3,942
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	16,430	3,942
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	331,168	190,168

「ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし）（年1回決算型）」

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
-------------------	---

(中間貸借対照表に関する注記)

	第2期 [平成27年11月20日現在]	第3期中間計算期間末 [平成28年5月20日現在]
1 期首元本額	1,149,259円	1,144,046円
期中追加設定元本額	151,421円	21,044円
期中一部解約元本額	156,634円	15,947円
2 受益権の総数	1,144,046口	1,149,143口
3 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.2485円 (12,485円)	1.1655円 (11,655円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期中間計算期間（自平成26年11月21日 至平成27年5月20日）

1 運用に係る権限を委託するための費用

信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

第3期中間計算期間（自平成27年11月21日 至平成28年5月20日）

1 運用に係る権限を委託するための費用

信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	第2期 [平成27年11月20日現在]	第3期中間計算期間末 [平成28年5月20日現在]
1 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同 左 同 左 同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

【ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース(為替ヘッジあり)(年1回決算型)】
(1)【中間貸借対照表】

(単位:円)

	第 2 期 [平成27年11月20日現在]	第 3 期中間計算期間末 [平成28年5月20日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	44,844	25,095
投資信託受益証券	2,397,967	2,496,831
親投資信託受益証券	1,001	1,000
流動資産合計	2,443,812	2,522,926
資産合計	2,443,812	2,522,926
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	679	654
未払委託者報酬	18,632	18,761
その他未払費用	1	-
流動負債合計	19,312	19,415
負債合計	19,312	19,415
純資産の部		
元本等		
元本	1 2,440,066	1 2,439,620
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	2 15,566	2 63,891
(分配準備積立金)	184,968	184,896
元本等合計	2,424,500	2,503,511
純資産合計	2,424,500	2,503,511
負債純資産合計	2,443,812	2,522,926

(2)【中間損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第2期中間計算期間 自平成26年11月21日 至平成27年5月20日	第3期中間計算期間 自平成27年11月21日 至平成28年5月20日
営業収益		
受取配当金	65,934	89,365
受取利息	1	-
有価証券売買等損益	41,896	9,498
営業収益合計	24,039	98,863
営業費用		
受託者報酬	507	654
委託者報酬	14,563	18,761
営業費用合計	15,070	19,415
営業利益又は営業損失()	8,969	79,448
経常利益又は経常損失()	8,969	79,448
中間純利益又は中間純損失()	8,969	79,448
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	10	32
期首剰余金又は期首欠損金()	55,246	15,566
剰余金増加額又は欠損金減少額	7,098	6
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	6
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	7,098	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	201	29
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	201	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	29
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	71,122	63,891

「ピムコ・エマーシング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり）（年1回決算型）」

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
-------------------	---

(中間貸借対照表に関する注記)

	第2期 [平成27年11月20日現在]	第3期中間計算期間末 [平成28年5月20日現在]
1 期首元本額	1,378,181円	2,440,066円
期中追加設定元本額	1,068,186円	520円
期中一部解約元本額	6,301円	966円
2 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	15,566円	
3 受益権の総数	2,440,066口	2,439,620口
4 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.9936円 (9,936円)	1.0262円 (10,262円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期中間計算期間（自平成26年11月21日 至 平成27年5月20日）

1 運用に係る権限を委託するための費用

信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

第3期中間計算期間（自平成27年11月21日 至 平成28年5月20日）

1 運用に係る権限を委託するための費用

信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	第2期 [平成27年11月20日現在]	第3期中間計算期間末 [平成28年5月20日現在]
1 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同 左 同 左 同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

<参考>

当ファンドは投資信託受益証券および親投資信託受益証券を主要投資対象としております。
中間貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券の状況は以下の通りです。

「マネー・マーケット・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	[平成27年11月20日現在]	[平成28年5月20日現在]
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	2,446,046,790	389,098,836
国債証券	25,387,817,093	183,838,087
特殊債券		400,320,000
社債券		1,584,386,540
現先取引勘定		2,999,995,107
未収利息	58,164	3,637,299
前払費用	109,093	1,866,813
流動資産合計	27,834,031,140	5,563,142,682
資産合計	27,834,031,140	5,563,142,682
負債の部		
流動負債		
未払解約金	562	670,530
未払利息		633
その他未払費用		955
流動負債合計	562	672,118
負債合計	562	672,118
純資産の部		
元本等		
元本	1 27,329,169,583	5,462,308,836
剰余金		
剰余金又は欠損金()	504,860,995	100,161,728
元本等合計	27,834,030,578	5,562,470,564
純資産合計	27,834,030,578	5,562,470,564
負債純資産合計	27,834,031,140	5,563,142,682

(注1) 親投資信託の計算期間は、原則として、毎年5月21日から11月20日まで、および11月21日から翌年5月20日までであります。

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
-------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	[平成27年11月20日現在]	[平成28年5月20日現在]
1 期首	平成26年11月21日	平成27年11月21日
期首元本額	2,330,826,446円	27,329,169,583円
期首からの追加設定元本額	36,788,375,264円	1,544,863,883円
期首からの一部解約元本額	11,790,032,127円	23,411,724,630円
元本の内訳*		
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	297,790,994円	249,380,519円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	5,226,135円	5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	14,525,380円	8,898,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,628,029円	1,628,029円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	101,543円	101,543円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	47,179,877円	47,179,877円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	233,263円	233,263円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	4,757,576円	4,757,576円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	414,316,230円	334,011,007円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	128,906円	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円	1,033,322円

ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド	2,017,196円	2,017,042円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	42,384,248円	42,384,248円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	3,558,532円	3,558,532円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	23,960,741円	23,960,741円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円	457,302円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円	358,088円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円	2,100,667円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円	3,836,590円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	383,682円	383,682円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	8,771,978円	6,363,253円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	13,745,897円	13,745,897円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	3,037,917円	3,037,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	374,779円	217,654円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	407,171円	407,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	38,911,455円	24,781,723円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	2,221,253円	2,221,253円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	1,784,459円	945,824円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,576,702円	2,576,702円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,148,614円	3,148,614円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	67,305円	67,305円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	3,492,263円	3,491,872円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	78,483,503円	47,026,508円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	1,285,463円	1,285,463円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	1,147,224円	1,147,224円
新興国ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	1,068円	1,068円
新興国ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	20,706円	10,884円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	491,836円	491,836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	98,368円	98,368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	31,229,335円	20,181,510円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(年2回分配型)	168,137円	109,209円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(年2回分配型)	276,237円	158,381円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(年2回分配型)	20,660円	20,660円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)	89,380円	40,278円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(年2回分配型)	1,554,984円	955,887円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	2,668,957円	1,559,264円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	688,506円	442,974円

ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	19,658円	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	19,658円	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	19,658円	19,658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	491,449円	491,449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円	9,828,976円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	19,255,183円	19,255,183円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	554,804円	554,804円
パリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(毎月決算型)	1,936,118円	1,936,118円
パリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,829円	9,829円
パリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)	9,829円	9,829円
パリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	9,829円	9,829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	15,049,666円	9,834,580円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	20,551,717円	20,551,717円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	3,730,759円	3,730,759円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	5,059,469円	5,059,469円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	3,653,886円	2,347,787円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	252,058円	163,666円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(毎月分配型)	3,908,079円	3,908,079円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(年2回分配型)	3,737,703円	3,737,703円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(年2回分配型)	6,435,081円	6,435,081円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(年2回分配型)	686,803円	686,803円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)	627,788円	627,788円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(年2回分配型)	608,110円	608,110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(年2回分配型)	46,726円	46,726円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(年2回分配型)	581,687円	581,687円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	112,318,894円	978,045円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	980,017円	979,977円
三菱UFJ / ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>(毎月決算型)	1,423,307円	1,423,307円
三菱UFJ / ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	3,270,787円	8,859,081円
三菱UFJ / ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>(年1回決算型)	1,168,184円	1,168,184円
三菱UFJ / ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	2,065,331円	2,065,331円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース(為替ヘッジなし)(年1回決算型)	983円	983円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース(為替ヘッジあり)(年1回決算型)	983円	983円
三菱UFJ / UBS グローバル好利回りCBファンド2013-11(円ヘッジ)(限定追加型)	982,608円	982,608円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり>(毎月分配型)	2,827,156円	2,827,156円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円	9,387,547円
三菱UFJ / ピムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円	256,356円

米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	3,545,187円	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(年1回決算型)	2,990,177円	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	3,377,211円	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	151,268円	357,495円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(年2回分配型)	168,922円	168,922円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	1,674,507円	3,874,252円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	658,018円	658,018円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	9,991,470円	9,991,470円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	1,616,484円	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	25,537,767円	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(毎月分配型)	42,906,570円	42,906,570円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(年2回分配型)	8,585,548円	8,585,548円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>(毎月分配型)	10,804円	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>(年2回分配型)	10,804円	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	1,375,824円	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	1,071,396円	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド(ラップ向け)	491,015円	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	918,198円	918,198円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	138,468円	138,468円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>(毎月決算型)	983円	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	983円	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)	983円	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	983円	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>(3ヵ月決算型)	3,063,931円	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円	6,324,266円
Navigo インド債券ファンド	885,566円	885,566円
Navigo マネープールファンド	1,883,381円	1,561,630円
三菱UFJ インド債券オープン(毎月決算型)	39,351円	39,351円
三菱UFJ グローバル好利回りCBファンド2013-03(円ヘッジ)(限定追加型)	343,676,356円	
三菱UFJ グローバル好利回りCBファンド2013-09(円ヘッジ)(限定追加型)		196,405,776円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式抑制型)	10,531,117,458円	3,276,286,700円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式重視型)	13,274,970,563円	
三菱UFJ DCバランス・イノベーション(KAKUSHIN)	112,195,605円	42,678,508円
三菱UFJ バランス・イノベーション(債券重視型)	1,242,825,788円	365,273,064円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円	11,293,333円
バンクローンファンドUSA(為替ヘッジあり)2014-08	11,276,260円	11,276,260円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	102,821円	9,898,381円
MUAMトピックスリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	7,644,146円	8,107,178円
MUAMトピックスリスクコントロール(10%)インデックスファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	195,410,633円	255,538,832円

ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	16,982,851円	10,766,608円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円	21,620,196円
(合計)	27,329,169,583円	5,462,308,836円
2 受益権の総数	27,329,169,583口	5,462,308,836口
3 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.0185円 (10,185円)	1.0183円 (10,183円)

* 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	[平成27年11月20日現在]	[平成28年5月20日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	<p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>同 左</p> <p>同 左</p> <p>同 左</p>
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	当ファンドに投資する証券投資信託の注記表(金融商品に関する注記)に記載しております。	同 左

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

【ファンドの現況】

【ピムコ・エマーシング・ボンド・オープン Cコース(為替ヘッジなし)(年1回決算型)】

【純資産額計算書】

平成28年5月31日現在
(単位:円)

資産総額	1,344,623
負債総額	649
純資産総額(-)	1,343,974
発行済口数	1,149,142 口
1口当たり純資産価額(/)	1.1695 (1万口当たり 11,695)

【ピムコ・エマーシング・ボンド・オープン Dコース(為替ヘッジあり)(年1回決算型)】

【純資産額計算書】

平成28年5月31日現在
(単位:円)

資産総額	2,514,094
負債総額	1,218
純資産総額(-)	2,512,876
発行済口数	2,439,619 口
1口当たり純資産価額(/)	1.0300 (1万口当たり 10,300)

<参考>

「マネー・マーケット・マザーファンド」の現況

純資産額計算書

平成28年5月31日現在
(単位:円)

資産総額	5,561,405,180
負債総額	1,875
純資産総額(-)	5,561,403,305
発行済口数	5,461,100,416 口
1口当たり純資産価額(/)	1.0184 (1万口当たり 10,184)

4【委託会社等の概況】

(1)【資本金の額】

半期代替書面における「委託会社等の概況」の記載のとおりです。

半期代替書面については、(<http://www.am.mufg.jp/corp/profile/accounting.html>)でもご覧いただけます。

(2)【事業の内容及び営業の状況】

半期代替書面における「事業の内容及び営業の概況」の記載のとおりです。

(3)【その他】

該当事項はありません。

5【委託会社等の経理状況】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の「冒頭書面」の記載のとおりです。

(1)【貸借対照表】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の(1)「貸借対照表」の記載のとおりです。

(2)【損益計算書】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の(2)「損益計算書」の記載のとおりです。

(3)【株主資本等変動計算書】

半期代替書面における「委託会社等の経理状況」の(3)「株主資本等変動計算書」の記載のとおりです。

6【その他】

平成28年2月19日提出済みの有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の記載事項の一部について、内容の更新等を行います。原届出書の更新後の内容を記載する場合は＜更新後＞とします。

表紙

代表者の役職氏名

＜更新後＞

取締役社長 松田 通

有価証券報告書

第一部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

1 ファンドの性格

（1）ファンドの目的及び基本的性格

[ファンドの目的・特色]

＜更新後＞

（略）

＜世界の主な新興経済国＞



❗ 上記以外の国を投資対象国とすることがあります。

（略）

(3) ファンドの仕組み 委託会社の概況

<更新後>

- ・資本金
2,000百万円(平成28年5月末現在)
(略)
- ・大株主の状況(平成28年5月末現在)
(略)

3 投資リスク

(1) 投資リスク

<更新後>

(略)

為替変動リスク

(略)

「ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース(為替ヘッジあり)(年1回決算型)」

(略)

なお、為替ヘッジを行う場合で円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分のヘッジコストとならない場合があります。

(略)

4 手数料等及び税金

(5) 課税上の取扱い

<更新後>

(略)

個人の受益者に対する課税

(略)

1. 収益分配金の課税

(略)

原則として、20.315%(略)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。

(略)

2. 解約時および償還時の課税

(略)

20.315%(略)の税率による申告分離課税が適用されます。

特定口座(源泉徴収選択口座)を利用する場合、20.315%(略)の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

(略)

公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

(略)

法人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、配当所得として15.315%(略)の税率で源泉徴収されます。地方税の源泉徴収はありません。なお、益金不算入制度の適用はありません。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

個別元本について

(略)

上記は平成28年5月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

(略)

第二部 委託会社等の情報**第2 その他の関係法人の概況**

1 名称、資本金の額及び事業の内容

(1) 受託会社

<更新後>

(略)

資本金の額：324,279百万円(平成28年3月末現在)

(略)

(2) 販売会社

<更新後>

名称	資本金の額 (平成28年3月末現在)	事業の内容
カブドットコム証券株式会社	7,196 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社SBI証券	47,937 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
高木証券株式会社	11,069 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

(3) 再委託先

<更新後>

(略)

資本金の額：13,411,674.44米ドル(平成28年3月末現在)

(略)

3 資本関係

<更新後>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。(平成28年5月末現在)

(略)

独立監査人の中間監査報告書

平成28年6月29日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた監査法人

指定社員 公認会計士 柴 毅 印
業務執行社員指定社員 公認会計士 大畑 茂 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし）（年1回決算型）の平成27年11月21日から平成28年5月20日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし）（年1回決算型）の平成28年5月20日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成27年11月21日から平成28年5月20日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは中間監査の対象に含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

平成28年6月29日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた監査法人

指定社員 公認会計士 柴 毅 印
業務執行社員指定社員 公認会計士 大畑 茂 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり）（年1回決算型）の平成27年11月21日から平成28年5月20日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり）（年1回決算型）の平成28年5月20日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成27年11月21日から平成28年5月20日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは中間監査の対象に含まれていません。